

# 建築ジャーナル

2015年  
August  
No. 1241

定価  
900円+税

第1241号  
2015年8月1日発行  
(月1回・1日発行)  
1964年7月13日  
第3種郵便物許可  
ISSN 1343-3849



## 特集 なかなか遺産と ご当地建築家

ご当地建築家に求められること  
腰原幹雄

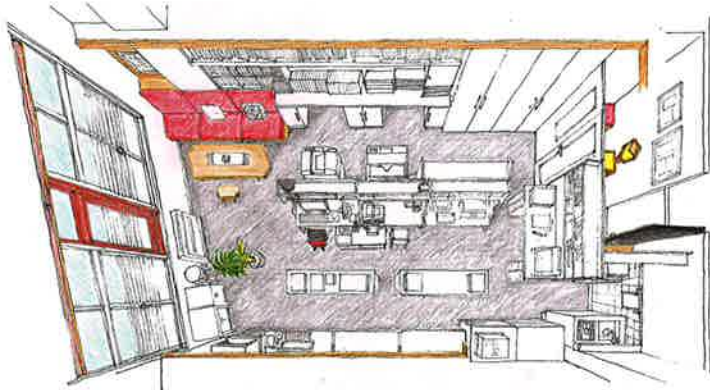
ご当地建築家という生き方  
才本謙二／江角俊則／  
柴崎恭秀／篠塚正俊／山代 悟  
西脇小学校の木造校舎を想う会

なかなか遺産とそこそこ保全  
村松 伸

なかなか遺産認定!  
たっこない  
達古袋小学校 阿部えみ子  
森文旭館 森 秀夫

建築家の仕事はなくなる  
西川直子

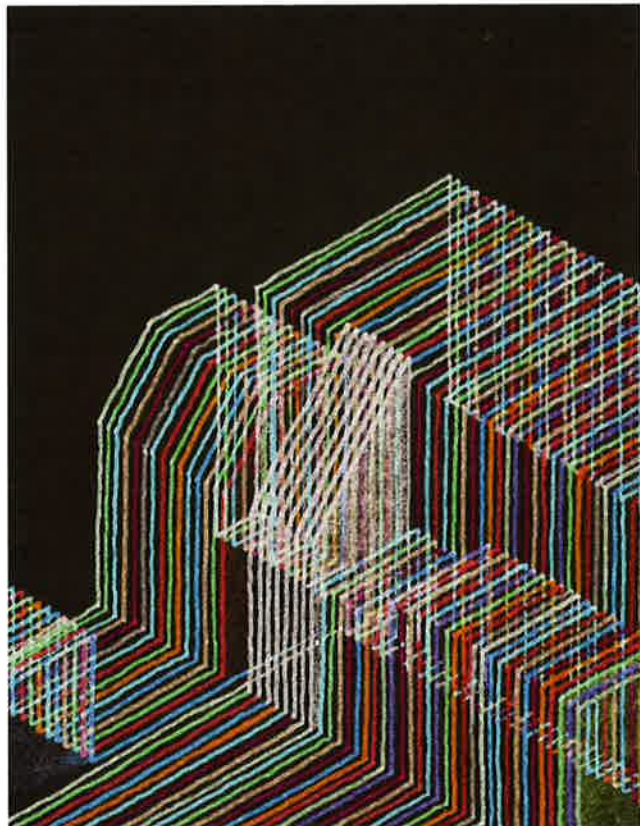
なかなか遺産+そろそろ遺産 MAP



仕事場8 新から楽 そして現へ  
遠藤 現／遠藤現建築創作所

迷走する国家プロジェクト ①  
安藤忠雄氏欠席の  
「有識者会議」を傍聴する  
西川直子

シリーズ 年間テーマ  
第8話  
戦後建築の70年  
それは1970年、  
容積率制への移行から  
はじまった  
中野恒明



【色・機能・形】……「風景の継承II」neuf works／中野正也



【好評連載中】  
五十嵐太郎の先読み編集局



【好評連載中】  
まちの胃袋  
山崎 亮



©AKI INOMATA

各地域に  
拠点を置く  
設計事務所  
の作品集  
建築最新事情  
建築集



兼松絃一郎が巡る  
建築家模様 32  
梶本尚揮  
二つの顔

建築のこれからを話そう 3  
永山祐子さん  
建築の「始まり」と「終わり」

# 家披楽喜

い え び ら き

## 住宅放浪記

文・写真＝  
雨宮明日香

オープンハウス、  
建築見学会には  
どんなヒトが  
やってくるのか。  
開かれた家での  
ひきこもごも。

### ウチとソトの 親密な関係 a-blanc

[東京都世田谷区]

建物は、ウチとソトを隔てるもの。だが、a-blancは建つことでウチとソトを媒介する。

#### 猫のすみか

は本棚にある。30代の松島さんは将来の同居猫との出会いを待つ。奥様の希望は好きな本を読みながら眠りに落ちる、至福の本棚隣接のベッド。裏側は穴ぼこが開き、猫の遊び場に。建て売りの住宅はどれも「少なからず残念」だった。そんなとき、コーポラティブハウスという住まい方を知る。設計担当の濱名さんは、もう何度目かの松島邸の訪問。「来るたびに進化するのが嬉しい」と目を輝かせ、旧知の友人のように楽しそう。そんな濱名さんの提案は、“下駄箱兼キッチン”(!)。独創的にもほどがあるが、松島さんいわく「使い勝手は良好」。窓からはシンボルツリーのサルスベリの木が臨める。「この季節は青々と葉が茂って目を癒し、日差しもさえぎってくるんです。冬は葉を落として日を入れてくれます」。木との付き合いも良好。

#### H鋼の断面

は美しい。メゾネットタイプに住む中島さんは、a-blancの設計者。料理とパンづくりが趣味の奥様の台所は、パンとお菓子専用の冷蔵庫にオープンも2台。迫力を感じる。引き心地の良いオリジナルの扉の手掛け。H鋼の断面を見せたかったという手摺。H鋼に組み込まれたスイッチパネル、などなど。手が触るところにはこだわった。マニアックな欲求を満たせるのも、コーポラティブハウスならではの。地下ドライエリアのウチソト、屋根付き屋外書齋が次の企み。楽しんで羨ましい。

#### 住宅くらい

自由にさせてくれ。江ノ電沿線住民の通路である勝手踏切まで規制か、とニュースは伝える。敷かれたレールならぬ敷かれたルールの上を人間が列をなして進む光景はぞっとしない。合理主義、コスト主義の高いヨーロッパ生まれのコーポラティブハウスが今見直される理由。住宅くらい自由でいい、そんなことを教わった気がする。

[建築概要] ■設計監理:ゼロワンオフィス一級建築士事務所 ■企画・コーディネート:ゼロワンオフィス一級建築士事務所 ■構造設計:ジェーエスディー ■建築用途:コーポラティブハウス(13戸) ■建築面積:489.04㎡ ■法定延べ面積846.15㎡(建物全体:1557.08㎡) ■規模:地下1階地上3階 ■構造PRC造 ■竣工:2015年3月  
ゼロワンオフィスが手掛けた14作品目のコーポラティブハウス。設計事務所主導で、土地探しから入居者の募集、資金繰りまでかかわるプロデュース会社は国内ではまだ稀有な存在

#### 松島邸



下駄箱兼キッチン

読書愛好家仕様の  
寝室★

猫の遊び場兼本棚と  
松島さん

#### 中島邸



存在感を放つ丸みをもった壁。階段をおりてこのトンネルを通ることで劇的に視界が開ける★

ここが地上一階。十分な光を取り入れつつ隠れ家のような地下部分を持つメゾネットタイプ★

中島さん。  
自身で塗った壁の前で

#### 細やかなこだわり★



美しい  
H鋼の断面

H鋼に組み込まれた  
スイッチパネル

開け閉めが  
気持ちいい手掛け

#### a-blanc



セキュリティを確保しながらも開放的なメインエントランス

ヨリミチ文庫。  
本は持ち寄り

★印は写真提供:ゼロワンオフィス